

Sun瓦 Xワンシーラー

- ☐ 規格表示
☐ 特長

弱溶剤型特殊エポキシ系屋根用下塗材

- ・浸透性にすぐれ、素材に対して『くさび効果』を発揮します。
- ・素材の表面を補強し強度を高め、素材と強固に密着します。
- ・固着力にすぐれ、各種下地、既存塗膜表面に湿潤して一体化し、強固に密着します。
- ・1液で取り扱いやすく、弱溶剤のためシーラーのため臭気がマイルドです。

- ☐ 用途
☐ 塗料性状

洋瓦、セメント瓦、脆弱スレート、陶器瓦

色	透明
粘度 (秒/20℃ #4FC)	20±2
密度 (23℃)	0.91±0.05
加熱残分 (%)	28±3
引火点	42℃
発火点	190℃ (参考値)
危険物表示	第2石油類 (非水溶性) 合成樹脂クリヤー塗料
有機溶剤区分	第2種等
有害物表示	該当なし
医薬用外劇物	該当なし

- ☐ 荷姿
☐ 塗装基準

14 kg

混合：使用前によくかき混ぜ、均一にしてください。

希釈剤：

塗装方法	刷毛塗り	ローラー塗り	エアレススプレー塗り
希釈率	———	———	———
使用量	0.15～0.30 kg/m ² /回	0.15～0.30 kg/m ² /回	0.15～0.30 kg/m ² /回

*Sun瓦Xワンシーラーはぬれ感がでるまでを目安として塗布して下さい

*使用量、膜厚は標準的数値です。被塗物の形状・素材の状態・気象条件・希釈率及び測定機器・測定方法により幅を生じ、増減します。

乾燥時間：

	5～10℃	23℃	30℃
指触乾燥	20分	20分	5分
塗り重ね乾燥	4時間以上 7日以内	4時間以上 5日以内	3時間以上 5日以内

*この数値は使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

□使用上の注意事項

- ・シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。
- ・少しでも希釈すると付着性が低下します。
- ・Sun 瓦Xワッシャーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。
- ・水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因になります。)
- ・下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ 9.8Mpa (=100kgf/c m²) 以上 (洋風コンクリート瓦では 150~200 kgf/c m² 以上) の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・上塗りに強溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- ・水切り部で屋根材の重なり部分に塗料が付着し詰まっていると、漏水の原因になります。皮すき、ケレン棒、カッターなどを用いて溜まった塗料を除去する縁切りを行ってください。
- ・塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、白化するおそれがありますのでご配慮ください。(塗装後3~5時間ぐらいいは、絶対に雨に合わないようにしてください。)
- ・シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・防錆(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製役物がさびている場合、発錆部とその周辺を十分にケレンし、下塗りに、さび止めなどを塗装後、上塗りを塗装してください。
- ・昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降る地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・無石綿スレート(ノンアススレート)に塗装すると基材の反りやクラックが発生する可能性があります。また、経年劣化による基材の劣化が著しいものは塗装しても基材自体からの剥離が生じるため塗装は避けてください。
- ・本品は規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなど発生するおそれがありますので避けてください。
- ・本品の上には2液型塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
- ・粘土瓦の種類で日本瓦(いぶし瓦)には使用しないでください。洋風コンクリート瓦仕様の再塗装の場合は別途最寄りの営業所にお問い合わせください。
- ・塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- ・屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・直射日光の当たる場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

□安全衛生上の注意事項

- ・本来の用途以外に使用しないでください。
- ・使用前に取扱説明書を入手してください。
- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
- ・熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。ー禁煙です。
- ・容器を密閉しておいてください。
- ・容器を接地/アースをとってください。
- ・防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
- ・火花を発生させない工具を使用してください。
- ・静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- ・粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
- ・妊娠中/授乳期中は接触を避けてください。
- ・取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- ・屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
- ・必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。
- ・気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
- ・緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
- ・口をすすいでください。
- ・容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- ・皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- ・吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- ・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けてください。
- ・汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
- ・火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。
- ・施錠して保管してください。
- ・換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
- ・直射日光や水濡れは厳禁です。
- ・塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- ・容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げる時には適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。)
- ・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も5 0℃以上(スプレー缶の場合は4 0℃以上)の温度にばく露しないでください。
- ・内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- ・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
- ・詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
- ・本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

S u n 瓦 Xワンシーラー

□ 成 分 表

エポキシ変性アクリル樹脂ワニス	6 4 . 9	(%)
溶 剤	3 4 . 5	(%)
添 加 剤	0 . 6	(%)
合 計	1 0 0 . 0	(%)

□ 性 能 表

試 験 項 目	規 格	性 能
溶 器 の 中 で の 状 態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。	合 格
粘 度 (秒/20℃)	#4フォードカップ粘度計 20±2(秒)	20
密 度 (20℃)	0.91±0.05	0.91
塗 膜 の 状 態	塗膜の外観が正常であるものとする。	合 格
塗 装 作 業 性	塗装作業に支障があつてはならない。	合 格